

学校で 科学博物館を利用しよう

博物館へ行く

- ▶ 団体見学のご案内
- ▶ 展示学習ワークシートを用意しています
- ▶ 展示と教科書単元の対応表を用意しています

博物館のサービスを利用する

- ▶ 質問にお答えします
- ▶ 「オンラインによる学芸員の授業参加」をご活用ください
- ▶ 博物館で授業力をアップ

博物館の資料を利用する

- ▶ 「移動ミニ博物館」展示セットを貸し出しています
- ▶ 立山登山での自然観察のための資料を用意しています

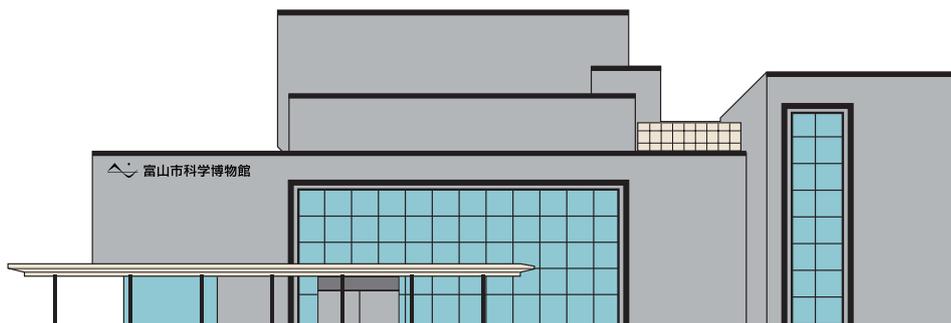
科学博物館ホームページもご利用ください。

<https://www.tsm.toyama.toyama.jp/> →



博物館利用のご案内や各種イベント情報のほか、身近な科学に関する話題を掲載しています。

また「画像ライブラリ」では博物館の収蔵標本を中心に、生き物や天文、岩石・化石などの写真を多く掲載しており、ダウンロードしてお使いいただけます。



▶ 団体見学のご案内

1 利用案内・アクセス

▶ 開館時間

9:00 ~ 17:00 ※入館は16:30まで

▶ 休館日

年末年始(12月28日~翌年1月4日まで)

臨時休館日

※臨時休館日の情報は当館ホームページなどでご確認ください。

▶ アクセス

- 路線バス

富山駅から富山地鉄バス(5番乗り場、辰尾団地・国際大学・笹津・国立高専系)に乗り、「西中野口」下車、正面

- 市内電車

「西中野」下車、徒歩7分

- 車

北陸自動車道「富山I.C.」から3km、富山空港から6km

▶ 観覧料 高校生以下無料

大人 530円

(団体* 420円) ※20名以上

プラネタリウム1回の観覧料を含みます。

プラネタリウムを2回以上ご覧になる方は、追加料金が必要です。

▶ 高校生以下の児童生徒の観覧料は無料、引率者*も観覧料は無料です。

※カメラマンなど学校職員以外の方は対象外です

まずは、電話でご予約ください。

ご来館の日時、人数、プラネタリウムの観覧の有無、交通手段などをお知らせください。

プラネタリウムの観覧は定員の関係でご希望に添えない場合があります。

次に、観覧申込書に必要事項をご記入の上、Eメールでお送りください。

観覧申込書(excel)は科学博物館ホームページからダウンロードしてお使いください。



▶ 所在地

〒939-8084

富山県富山市西中野町一丁目 8-31

城南公園内

Tel 076-491-2123 Fax 076-421-5950

URL <https://www.tsm.toyama.toyama.jp/>

科学博物館ホームページ



2 どんな展示がありますか？

- 1階「とやま・時間のたび」、2階「とやま・空間のたび」、3階「宇宙へのたび」の3部で展示を構成しています。
- 身近な自然や現象から自然の仕組みをさぐり、科学のおもしろさを実感することができます。
- 富山の自然の特徴をあらゆる角度から楽しく学ぶことができます。
- 入口ではナウマンゾウが出迎え、展示室では、ツチクジラの骨格標本や恐竜などの大型標本をはじめとする多くの資料が皆さんをお待ちしています。
- ダイヤモンドダストなどの体験装置で、実感しながら科学を学ぶことができます。
- プラネタリウムでは、季節の星空を案内するオート解説（約10分）の後、宇宙や自然をテーマにした映像番組（約35分）を投影します。
- 小学4年生向けの学習投影や幼児向け投影などもあります。



トイレは各階に、車いす対応の多目的トイレは1階にあります。

館内にはエレベーターがあります。

写真撮影は常設展示室内ではどこでも可能です。

3 お弁当はどこで食べたらいいですか？

- **晴天時**
城南公園の芝生広場をご利用いただけます。
- **荒天時**
現在、館内での団体向けの昼食場所提供は行っておりませんので、ご了承をお願いします。

4 バスの駐車場はありますか？

- 芝生広場の南側駐車場または館の北側駐車場をご利用ください。係員がいる場合は指示に従ってください。



5 博物館からのおねがい

▶ 入館時

- 入館時は玄関前広場に整列し、順次入館してください。係員がいるときは、その指示に従ってください。
- 児童生徒への注意伝達は、必ず入館前に済ませておいてください。
- 総合案内で入館の手続きをしてください。
- バスでお越しの場合は、荷物はなるべくバスの中に置いてきてください。

▶ 見学时

- 当館は楽しく学ぶ教育施設です。他の学校や団体、一般のお客さんもいらっしゃいます。皆さまに気持ちよく観覧していただくため、次の注意事項を守ってください。

大きな声で話したり、走ったりしないでください。

他のお客様のご迷惑になります。

走ると階段で転倒したり、人や展示物にぶつかってケガをしたりする危険もあります。

展示物は大切に扱ってください。

大切な展示物ばかりです。

体験型の装置や触れる標本以外の剥製などにはさわらないでください。

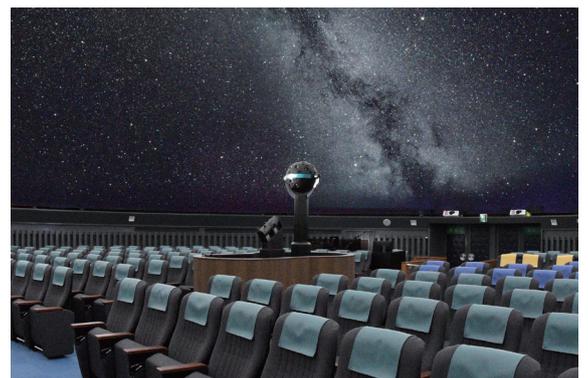
スイッチ類は、連続して強く叩かないでください。

水分補給や飲食は、1階休憩室のみで可能です。

展示物を汚さないために、展示室内やプラネタリウムでは飲食をしないでください。

6 プラネタリウム観覧時のお願い

- 団体で来館される際は、事前にお問い合わせ・ご予約をお願いします。
- 番組は時間により異なります。事前におたずねください。
- 投影開始 10 分前までに 3 階プラネタリウム前に集合してください。
- プラネタリウム投影中は入退出できません。トイレはプラネタリウム集合前に済ませておいてください。
- 投影中は携帯電話など光を発するものや音を出すものご使用はご遠慮ください。
- 投影中の写真撮影はご遠慮ください。



1つ1つの星の明るさや色など精密に再現し、本物に近い星空体験ができる光学式投影機と、迫力ある宇宙の映像を映し出し、まるで自分が動いているかのような「体で感じて学習できる」デジタル映像システムの双方を組み合わせ、学習効果を高めます。

▶ 展示学習ワークシートを用意しています

来館時に展示を見学しながら学習を進めていただけるよう、展示学習ワークシートを用意しています。

▶ シリーズ1－展示を見て考えるワークシート－

恐竜や化石の話題をはじめ、富山の高山から深海、宇宙に関するものまで、展示を見ながら考えるワークシートを54種用意しています。

▶ シリーズ2－考えて作るワークシート－

博物館の展示を見て自分が気がついたことや印象に残ったことを大切にしたり、遊びながら学べるワークシートを8種用意しています。

おねがい：ご利用の際は下敷き（生活科バッグ等）と鉛筆をご用意ください。



ワークシートの入手方法

▶ 科学博物館ホームページから

当館ホームページにすべてのワークシートとその解答をPDF形式で掲載しています。ご自由にダウンロードしてお使いください。

トップページ → 科学博物館の紹介 → 先生方へのご案内（観覧申込みや活用ハンドブックなど）

https://www.tsm.toyama.toyama.jp/_ex/public/worksheet/index.html →



▶ 先生のための科学博物館活用ハンドブックから

富山県内の小・中学校に「先生のための科学博物館活用ハンドブック」を1部ずつお配りしています。ハンドブック内にすべてのワークシートと解答が収録されていますので、必要なものをコピーしてお使いください。

▶ 展示と教科書単元の対応表を用意しています

博物館の展示コーナーとお使いの教科書単元との関連を一覧にしてあります。

関連する「展示学習ワークシート」の番号や、貸出用展示セット「移動ミニ博物館」のセット名なども表示しています。

学校の授業で事前・事後学習などをされる場合にご活用ください。

展示と単元の対応表は、当館ホームページに掲載しています。

トップページ → 科学博物館の紹介 → 先生方へのご案内（観覧申込みや活用ガイドなど）

https://www.tsm.toyama.toyama.jp/_ex/public/worksheet/taioupdf/taiou2012all.pdf →



▶ 質問にお答えします

博物館では科学に関する質問にお答えしています。

授業や学校生活の中で生まれた疑問を博物館に問い合わせると、問題が解決するかもしれません。お気軽におたずねください。

直接来館しておたずねいただくか、博物館ホームページの [科学の質問 オンライン受付](https://www.tsm.toyama.toyama.jp/inq_science/) をご利用ください。

https://www.tsm.toyama.toyama.jp/inq_science/ →



▶ 直接来館される方へのお願い

事前に電話でご相談ください。学芸員にはそれぞれ専門分野があるため、担当の学芸員と日時の調整をしていただきますようお願いいたします。

▶ 「オンラインによる学芸員の授業参加」をご活用ください

科学博物館では、学芸員が授業にオンライン参加し質問への回答やお話をする事業を令和5年1月から始めました。ビデオ会議アプリのMeetを使います。

科学博物館ホームページに申込から実施までのながれを掲載していますのでご覧ください。

トップページ→館の活動→先生方へ→オンラインによる授業参加

<https://www.tsm.toyama.toyama.jp/?tid=103367> →



▶ 博物館で授業力をアップ

夏休み期間中、県内の小学校の先生を対象に行っている「教員のための博物館の日」では、授業ですぐ使える内容や教科書では発展的内容とされている実験など、科学博物館オリジナルの楽しい理科体験をしていただけます。

また、「教員のための博物館の日」以外にも、展示や収蔵庫の見学や観察・実験を伴ったオリジナルの研修プログラムを組むことが可能です。



▶ 教員のための博物館の日

- 「博物館に親しみを持ってもらうこと」、「博物館の学習資源を知ってもらうこと」を目的としたイベントです。
- 理科に苦手意識がある先生も大歓迎です。
- 富山市内の小学校に勤務する教諭・臨任講師の方は、富山市教職員研修の一環としてご参加いただけます。市教育委員会発行の「教職員研修等実施要項」をご確認ください。
- 開催案内は、毎年7月頃に博物館ホームページ等で行います。

▶ 「移動ミニ博物館」 展示セットを貸し出しています

パネルや写真、標本からなる展示セットをご用意しています。

博物館の資料に直に接することにより、子どもたちの自然に対する興味・関心が誘発されます。

廊下やロビーの空きスペースを自然や科学を楽しむミニ博物館に変えたり、授業などの資料としてご利用ください。

2023年4月現在、45セットをご用意しています。

科学博物館ホームページにセットの内容一覧等を詳しく掲載していますのでご覧ください。

トップページ → 科学博物館の紹介 → 移動ミニ博物館の貸出

https://www.tsm.toyama.toyama.jp/mini_museum/ →



No. 36 校庭の雑草

▶ 貸出を希望される場合の手順

- 予約

借用希望日の2週間前までに電話でご予約ください。貸出期間（原則1ヶ月以内）を調整します。

- 申込書を送る

電話予約後、「移動ミニ博物館展示セット貸出申込書」をご提出ください。FAXでも結構です。

- 確認通知を受け取る

受付完了の旨の書類を当館からFAXでお送りします。

- 借用

博物館へ展示セットを受け取りに来てください。展示セットの運搬・展示は、受け入れ側でお願いいたします。ただし遠方の場合、配送は相談に応じます。富山市内の小中学校へは、博物館が片道（借用時あるいは返却時）を運搬します。

- 返却

展示後は内容物を箱に戻し、博物館へご返却ください。

収蔵資料を貸し出します

- 当館では、約50万点の資料を収蔵しています。

- 児童生徒の理解を深めるうえで重要なポイントとなる資料を単品で必要とされる場合、学芸員にお問い合わせいただければお貸しできることがあります。

- 収蔵標本は、上記「移動ミニ博物館」展示セットとは異なり、学校への貸し出しや運搬を考慮して用意されているものではないため、取り扱い方法を学芸員が事前にご説明します。



▶ 立山登山での自然観察のための資料を用意しています

7月下旬から8月に立山室堂平で普通に見られる高山植物 12 種類のミニ図鑑と、弥陀ヶ原で見られる主な昆虫のミニ図鑑があります。立山登山時に活動班で携帯していただくと、散策がより楽しくなるでしょう。科学博物館ホームページからダウンロードしてご利用ください。

トップページ→館の紹介→先生方へ→立山登山の参考資料
<https://www.tsm.toyama.toyama.jp/?tid=103096> →

